

新規・継続等	新規	分野	森林を育成する治山		事業番号	34	事業名	水源地域等保安林整備(水源森林再生対策)					
市町村名	伊那市		ふりがな 箇所名	おぼら 小原		事業年度 (完了年度は見込み)	H23 年度 ~ H27 年度						
事業概要	計画概要 (延長・幅員・面積・工種など)		谷止工7個、床固工7個、森林整備75.00ha				H22年度末事業進捗率		0%				
	H23年度以降実施内容		同上				本工事費等ベース		0%				
	H23年度実施内容		床固工2個、森林整備5.00ha				用地補償費ベース		-%				
	年度		全体事業費		H21年度まで		H22年度		H23年度		H23年度以降残		
	事業費計		229,300		0		0		34,100		229,300		
財源内訳	国庫支出金		105,000		0		0		15,600		105,000		
	その他												
	県債		111,870		0		0		16,650		111,870		
	一般財源		12,430		0		0		1,850		12,430		
箇所評価	観点	評価項目・指標等			評価				部	政策評価課			
									ランク	評点	ランク	評点	
	必要性 (20)	保全対象人家	150戸以上			50戸以上150戸未満		50戸未満		A	5	A	5
		保全対象公共施設	2箇所以上			1箇所		なし			5		5
		保全対象に弱者施設があるか	重要施設			一般施設		なし			2		2
		保全対象(保安林・林業用施設)	保安林率50%以上かつ利水施設あり			保安林率30%以上50未満又は利水施設あり(計画含む)又は流域対策上保全すべき森林あり		保安林率30%未満			7		7
		小計									19		19
	重要性 (15)	過去の災害履歴	過去5年に1回以上			災害履歴地		なし		A	5	A	5
		交通遮断による地域経済などへの影響	大			中		小			5		5
		防災計画上の位置づけ	あり			なし					5		5
		小計									15		15
	効率性 (20)	費用対効果(B/C)	B/C2.0以上			B/C1.0以上2.0未満		B/C1.0未満		B	10	B	10
		早期発現度	3年未満			3年以上5年未満		5年以上			0		0
		流域の総合調整	あり			なし					3		3
		小計									13		13
	緊急性 (25)	最寄の保全対象までの距離	50m未満			50m以上200m未満		200m以上		B	4	B	4
		地形、地質の状況	火山噴出物、花崗岩、第3紀層、破砕帯かつ地すべり地形			火山噴出物、花崗岩、第3紀層、破砕帯		その他			2		2
		平均深床勾配(平均山腹勾配)	10°以上(30°以上)			5°~10°未満(20~30°未満)		5°未満(20°未満)			3		3
		下流の堰堤等の整備状況(他所管含む)	なし			あり(概ね満砂)		あり(ポケットあり)			3		3
		危険地区危険度(Aランクの率)	50%以上			30%以上50%未満		30%未満			1		1
小計									13		13		
計画熟度 (20)	地域からの要望	地域住民活動強い			市町村要望有り		特に要望ない		A	10	A	10	
	事業情報の共有	関係者以外にも周知			関係者中心に周知		特に周知していない			3		3	
	住民参加の状況	住民が直接参加			住民市町村意見を反映		住民意見反映していない			3		3	
	小計									16		16	
費用対効果(B/C)		3.79		評価の合計				A	76	A	76		
事業周辺環境	事業実施に至る歴史的経緯・社会的背景	近年の集中豪雨により溪流の荒廃が激しい。水道取水施設は、毎年のように土砂が流入している。受益戸数も多く被災した場合地域住民への影響は多大である。											
	地域からの要望経緯	平成18年に取水施設に、大量の土砂が流入して以来、毎年のように土砂が流入している。受益戸数も多く、地区役員が見回りをを行い施設の維持に努めているが、地域住民の中には不安に思っている方も多く、市役所を通じ恒久的な対策を要望してきた。											
	事業説明等の経緯	事業内容については、平成22年9月に関係区長及び地権者へ説明済み。また、平成22年12月に開催された区総会時に区民に対し概略の事業説明を行った。											
	環境・景観への配慮項目	森林整備実施時と併せて実施する簡易治山施設施工時には、現地発生材の利用を積極的にを行い、伐採木の有効活用を行う。											
	他事業・プロジェクトとの関連	水道施設管理者(伊那市)と施設計画について調整済み。											
特記事項	特になし。												
地域の合意形成		全員賛成	概ね賛成	過半数賛成	動向不明	その他							
部意見	地域の重要な水道水源森林の荒廃が進んでおり、豪雨のたびに水道施設に土砂が流出している。施設整備と森林整備を一体的に進め、森林の持つ水源かん養機能と土砂流出防止機能の高度発揮を早急に図る必要がある。				政策評価課意見	重要性が高く、必要性も認められる。							